

校長室から

八女市立矢部中学校

校長 岡 奈都子



平成 29 年度は、新 1 年生 8 名を迎え入れて全校生徒 24 名、人事異動による転入職員 6 名を含めた教職員 21 名、総勢 45 名のメンバーでスタートしました。地域と学校が一体となって子どもたちを育む矢部中学校を、本年度もどうぞよろしくお願ひいたします。

本校は福岡県南東部、熊本・大分と県境を接する山間部の小規模校です。本校の校舎は、清流矢部川源流の地であるこの地域の自然と調和した施設で、昔からの石垣や水路を生かしながらもバリアフリーに配慮した配置は、校舎内外にゆとりのある「快適な生活環境」を創りだしています。またこの環境が、そこで学習する生徒たちに心身の安定をもたらしており、「生徒の主体性を尊重し、個性を伸ばす」という理念の上に設計された教科型教室は、学年の枠を超えて豊かな人間関係を育むことに役立っています。

総合的な学習の時間を中心に伝統芸能である「浮立」舞を継承したり、南北朝時代の歴史を偲ぶ地域行事に積極的に参加したりと、地域の教育力の高さによって生徒たちは豊かに支援されています。校区全体で子どもたちを育てるといふ風土が確かに残っている、まさに教育の原点をみることができる学校です。地域を挙げて子どもを守り、鍛え、育てる。「子は地域の宝」という言葉が本当の意味で実践されているところといえます。

本年度においては「①学習に見通しを持って授業に臨む生徒の育成、②最後まであきらめず、やり遂げる生徒の育成」を重点目標とし、授業と家庭学習の充実を図ることを目指します。また、個々の授業や学校行事において「企画力」と「発信力」をキーワードに、生徒たち自身で考え分析し、正確に伝える力を身につけさせることも重視していきます。

この「もの」「ひと」「こと」の整った素晴らしい教育環境のもと、これまで以上に保護者や地域の信頼に応えていく所存です。今後とも、ご協力・ご支援のほどよろしくお願ひいたします。

